

## 76. おびかいどう 飢肥街道

選定箇所：飢肥～山仮屋（宮崎県日南市）

概要：江戸時代、飢肥城を起点とし、清武城、宮崎城を通り、佐土原城までを結ぶ街道で、飢肥藩主の参勤交代だけでなく、人や物資が往来するために利用されていた。選定区間は、飢肥城下周辺の平坦な道と鱈塚山地を横断するために開かれた尾根伝いや山腹沿いの道を中心に構成される。街道沿いには、山仮屋の番所跡をはじめとする多くの史跡や石造物などが現在も良好な状態で残っている。

